

お取引先の経営改善に 知恵と親切を提供します

しがぎんでは「地域社会との共存共栄」を経営理念であるCSR憲章の一つに定め、経済環境が低迷する中、お取引先との“対話力”を強化、財務内容の改善や適正な事業運営に向けた経営改善計画の策定をサポートしています。

平成22年度には審査部内の「企業経営支援室」を増員、中小企業診断士資格など専門の知識を持つ行員が、外部専門家と連携してお取引先の経営改善支援を行っています。

条件変更等の対応状況

中小企業金融円滑化法施行以降、担当部署の設置や職員への研修の強化等、お客さまのお申し出に速やかに対応できる体制整備を行い、金融円滑化の実現に取り組んでいます。

※業績や収入の変化により当初計画通りのご返済が困難な状況が予想される場合はお近くの支店の「資金繰り・経営改善サポート窓口」及び、「ご返済サポート窓口」にご相談ください。

ご融資の条件変更等の対応実績

(平成21年12月4日～平成23年3月31日)

(単位:件・百万円)

	中小企業向けご融資		住宅資金向けご融資	
	件数	金額	件数	金額
条件変更のお申込み	9,219	376,489	731	9,278
実行	8,151	353,914	534	6,649
割合	88.4%	94.0%	73.1%	71.7%
謝絶	255	7,040	64	815
割合	2.8%	1.9%	8.8%	8.8%
審査中	426	8,392	53	650
割合	4.6%	2.2%	7.3%	7.0%
取下げ	387	7,141	80	1,162
割合	4.2%	1.9%	10.9%	12.5%

地域社会との更なる 共存共栄を目指しています

第4次長期経営計画の営業戦略に掲げる3つのブランド戦略(「ネットワークのしがぎん」「アジアに強いしがぎん」「CSRのしがぎん」)の実践を通じて、地域密着型金融の推進を行うため、具体的な数値目標を掲げて取り組んでいます。

今後も“対話力”を一層強化することにより、「高い付加価値を提供できる金融サービス業」の実現を図り、地域社会との更なる共存共栄の実現を目指してまいります。

地域密着型金融の推進の目標および実績 (平成22年4月～平成23年3月)

取り組み項目	平成25年 3月末目標	平成23年 3月末実績	平成23年 3月末 進捗率 (%)
第4次長期経営計画の挑戦指標			
Tier1比率(連結)	9.0%以上	9.58%	
ROE(連結)	3.5%以上	1.99%	
OHR(単体)	65%以下	65.73%	
CO2排出量※1	(2006年度比較) 2.5%削減	56.38%	
「3つのブランド戦略～知恵と親切の提供～」に関する取り組み			
「ネットワークのしがぎん」に関する取り組み			
ニュービジネスサポート・コーディネート活動件数	100件	26件	26.0%
ビジネスマッチング件数(面談設定)	2,400件	1,750件	72.9%
事業承継提案件数	360件	128件	35.5%
格付コミュニケーション・サービスの実施回数(のべ回数)	3,400回	1,589回	46.7%
債務者区分のランクアップ先数※2	60件	8件	13.3%
中小企業再生支援協議会の活用件数	24件	5件	20.8%
「アジアに強いしがぎん」に関する取り組み			
アジアデスク・海外拠点によるサポート件数	3,600件	1,572件	43.6%
中国進出アドバイザー契約件数	10件	1件	10.0%
海外ミッション、海外商談会	各3回	各2回	66.6%
海外企業とのビジネスマッチング取り組み件数	100件	32件	32.0%
「CSRのしがぎん」に関する取り組み			
エコプラス定期	650,000件	193,187件	29.7%
PLB資金、エコクリーン資金(件数)※3	1,400件	170件	12.1%
PLB資金、エコクリーン資金(金額)	180億円	62.7億円	34.8%
PLB格付BD評価件数※4	3,800件	1,760件	46.3%
災害リスクコンサルティング	100件	182件	182.0%

※1 CO2排出量実績…排出権の購入によるカーボンオフセット効果31.45%の削減を含みます。

※2 債務者区分のランクアップ先数…審査部企業経営支援室が担当するお取引先(対象先136先)についてカウントします。

※3 PLB資金…「しがぎん」琵琶湖原則(Principles for Lake Biwa)支援資金

※4 PLB格付BD…生物多様性(Biodiversity)の保全活動に取り組まれるお取引先に対する当行独自の評価体系